



— 企業を育て 地域を伸ばす 商工会議所 —

# 商工会議所報

2020

4 月

NO.177

年4回発行

～ おもな内容 ～

伊予市地域景気動向調査.....	2・3
令和2年度事業計画・収支予算..	4
新会員の紹介.....	5
小規模事業者持続化補助金.....	7
青年部・女性会活動報告.....	8

● 令和2年度事業計画・収支予算が承認されました ●  
 ● 令和元年下半期景気動向調査結果 ●



【令和2年3月14日(月)に開業した南伊予駅】

発行所:伊予商工会議所  
〒799-3111

愛媛県伊予市下吾川1512-6

TEL:089-982-0334 FAX:089-983-2227

E-mail : info@iyocci.jp

## 伊予市地域景気動向調査について

このたび、伊予市地域景気動向調査にご回答をいただきました事業所の皆様には、ご多忙のところご協力を賜り誠にありがとうございました。

その第10回目の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

なお、調査結果の詳細につきましては、商工会議所のホームページに掲載しておりますので是非ご活用ください。

調査対象期間	令和元年後期(令和元年7月～12月)
調査対象業種	小売業・サービス業・卸売業・製造業・建設業
調査対象件数	689事業所(前回710事業所)
回収件数	270事業所(前回282事業所)
回収率	39.2%(前回39.7%)

### 調査結果の総括

#### 1 令和元年後期の経営状況及び令和2年1月～6月の予測

次の表1は各調査項目を3点満点で表わしている。以下、項目の状況を対比すると次のとおりとなる。

(表1)

調査項目	前期実績 (1月～6月)	今期実績 (7月～12月)	比較	次期予測 (R2年1月～6月)
1. 業界全体の景況	1.61	1.62	0.01	1.53
2. 自社の景況	1.68	1.66	▲ 0.02	1.58
3. 市場の競争	1.67	1.69	0.02	1.62
4. 売上高の状況	1.62	1.68	0.06	1.60
5. 仕入価格の状況(低下)	1.51	1.52	0.01	1.54
6. 労務費の状況(減少)	1.74	1.64	▲ 0.10	1.65
7. 燃料費の傾向(減少)	1.55	1.47	▲ 0.08	1.46
8. 収益(経常利益)の状況	1.54	1.58	0.04	1.51
9. コストアップの価格への転嫁	1.57	1.59	0.02	1.59
10. 消費税の価格転嫁	1.77	1.84	0.07	1.81
11. 従業員数(不足)	2.31	2.34	0.03	2.34
12. 設備資金の調達状況	1.89	1.86	▲ 0.03	1.86
13. 運転資金の調達状況	1.88	1.86	▲ 0.02	1.86
14. 金利の動向(低下)	2.10	2.09	▲ 0.01	2.07
15. 取引条件の改善状況	1.90	1.93	0.03	1.91
16. 従業員の高齢化の改善	1.33	1.35	0.02	1.35

「1.業界全体の景況」、「2.自社の景況」は、当年の実績・予測は「横ばい」から「悪化」、「3.市場の競争」は、「横ばい」とみていることが分かる。

一方、企業の業績の柱となる、「4.売上(収入)額」、「8.収益(経常利益)」についても、「悪化」している回答した事業所が多い。

ちなみに、「原価の三要素」と言われる「5.仕入(材料代)価格」、「6.労務費の傾向」、「7.燃料費(経費)の傾向」についてみると、「6.労務費」は前年実績と比較すると、「悪化」しているのに対し、「5.仕入(材料代)価格」は「改善」傾向、「7.燃料費」は「悪化」しているものの、「売上(収入)額」が「悪化」したため「収益」が悪化しているものと思われる。

また、収益の改善には、「9.価格への転嫁」、「10.消費税の価格への転嫁」が必要であるが、価格への転嫁や取引条件の改善は進んでいないことが分かる。

さらに、「11.従業員の過不足」、「16.従業員の高齢化」については、全ての業種で共通した経営課題ととらえており、将来に亘って経営を維持・発展させていくうえで大きなリスクとなる可能性がある。

最後に、金融面の課題として、「12.設備資金の調達」、「13.運転資金の調達」、「14.金利の動向」について見てみると、「資金の調達」および「金利の動向」は前年と変化がないという見方をしている事業所が多いことが分かる。

## 2 経営の課題

業種によっては、「従業員を募集してもなかなか採用できない」という状況も生じているようであり、事業が黒字であっても「後継者不在」、「人手不足」による廃業・倒産という事態が起こることも懸念される。

さらに、令和元年10月1日から実施された消費税率アップが事業所の今後の業績にどのような影響を与えるのか注視していく必要がある。

また、新型コロナウイルス流行の影響が懸念されているが、短期間で収束するのか長期間にわたって影響が及ぶのか気になるところである。

NO	経営課題項目	小売 卸売業	製造業	サービス 業	運輸業	建設業	製材 建具業	その他	不明	合計
1	売上不振	40	10	23	3	14	2	2	10	104
2	需要の停滞	28	11	14	1	15	1	1	2	73
3	官公需の停滞	2	0	3	1	8	0	1	1	16
4	民需の停滞	5	3	4	2	4	0	1	0	19
5	競争の激化	24	8	20	0	10	3	1	4	70
6	新規参入の増加	5	0	7	0	3	0	0	0	15
7	大型・中型店との競争激化	21	1	8	0	0	0	0	1	31
8	同業店との競争激化	10	0	13	1	2	0	1	0	27
9	異業種からの参入	7	1	4	0	2	0	1	1	16
10	消費者ニーズの変化	14	3	6	0	2	1	0	0	26
11	価格に税・コストアップを転嫁できない	9	2	17	0	3	1	0	2	34
12	原材料・仕入原価の上昇	19	14	24	2	20	2	0	5	86
13	取引条件の悪化	4	1	5	0	1	0	0	1	12
14	在庫過剰	5	0	4	0	2	0	0	0	11
15	燃料の高騰	6	6	7	3	20	1	0	1	44
16-1	人手過剰		1	0	0	0	0	0	0	1
16-2	人手不足	12	13	14	7	24	3	3	5	81
17	社員の高齢化	11	8	10	3	15	2	0	3	52
18	パート従業員の不足	3	1	1	0	1	0	0	0	6
19	人件費高	6	5	8	2	8	2	0	1	32
20	設備不足	2	1	6	0	1	2	0	1	13
21	下請業者の確保難	1	1	0	0	3	2	0	0	7
22	下請単価の上昇	0	1	0	0	5	0	0	1	7
23	設備の老朽化	7	5	17	0	5	2	0	1	37
24-1	運転資金の資金繰り難	6	0	2	0	2	1	0	2	13
24-2	設備資金の資金繰り難	2	0	5	0	0	0	0	1	8
25	金利負担の増加	1	0	1	0	1	1	1	0	5
26	代金回収難	1	0	1	0	0	0	0	0	2
27	品質管理	1	5	0	0	3	0	0	0	9
28	環境対策	2	2	2	0	0	0	0	2	8
29	円対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	後継者	7	4	10	1	7	1	0	4	34
	回答総数	261	107	236	26	181	27	12	49	899
	回答事業所数	63	41	60	10	61	6	8	21	270

## 3 経営課題に対する必要なサポートについて

最も希望が多いのは「販路開拓や新規開拓の支援」が57件(20.4%)、次いで「公的な助成・補助金制度の斡旋」が53件(18.9%)、第3位は「人材確保のためのマッチング支援」が48件(17.1%)、第4位は「資金調達」が36件(12.9%)、第5位は「情報交換ができる場の提供」が22件(7.9%)などとなっている。

その他のサポート項目で、記入していただいた項目として、「事業承継の不安と事業承継のサポートが受けられるのかが分からない」等の意見があった。

既に、商工会議所や市役所および事業者を支援する関係機関等がさまざまなサポートを行っているが、サポート体制等に関してまだまだ満足をしていないということで、希望が上がっているものと思われる。

NO	サポート項目	小売 卸売業	製造業	サービス 業	運輸業	建設業	製材 建具業	その他	不明	合計	構成比
1	販路拡大や新規開拓の支援	18	11	14	3	5	1	0	5	57	20.4
2	人材確保のためのマッチング支援	9	8	7	4	14	1	3	2	48	17.1
3	情報交換ができる場の提供	7	1	7	2	3	1	0	1	22	7.9
4	資金調達	14	4	6	0	7	2	1	2	36	12.9
5	講演会やセミナーによる情報提供	9	2	4	0	0	0	0	1	16	5.7
6	研修会を通じた人材育成の支援	3	4	1	1	5	1	0	1	16	5.7
7	公的な助成・補助金制度の斡旋	10	9	7	4	19	0	1	3	53	18.9
8	専門人材の派遣や斡旋	1	1	2	0	4	0	1	0	9	3.2
9	企業間の連携を創出する場の提供	1	1	4	0	2	0	0	0	8	2.9
10	M&Aや企業売却に関する支援	1	1	0	0	1	1	0	0	4	1.4
11	関連機関(大学・他支援機関等)の紹介	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.4
12	その他	5	0	1	0	2	0	1	1	10	3.6
	回答事業所数	79	42	53	14	62	7	7	16	280	100.0

# 第 132 回 通 常 議 員 総 会 開 催



去る令和2年3月23日(月)、第132回通常議員総会を48名の出席者(委任状提出25名)のもと、商工会議所において開催しました。

審議事項では常議員の補欠選任が行われ、常議員である株式会社フジ伊予店店長村井健嗣氏が人事異動に伴い転任され、新たに就任された尾下栄一氏が常議員として推薦されました。審議の結果、全員異議なく承認されました。

続いて、令和2・3年度の特定商工業者に賦課する負担金の額について審議され、特定商工業者の過半数の同意を得ており、負担金の額は1,500円とすることが決定しました。

また平成31年度更正予算・令和2年度事業計画並びに収支予算・商工会議所法の改正に伴う定款の一部改正について審議され、原案通り承認されました。

## 【令和2年度重点事業】

1. 中小・小規模企業経営支援事業の強化
  - (1) 伴走型小規模事業者支援推進事業
  - (2) 伊予市中小企業制度資金利子補給制度事業

- (3) 創業・起業等支援事業
  - (4) 求職者マッチング支援事業
  - (5) 伊予市地域景気動向調査事業
  - (6) 事業継続力強化支援計画の策定
  - (7) 小規模事業者持続化補助金の活用支援と経営力向上計画策定支援
  - (8) 事業承継支援の拡充
  - (9) 生産性向上に向けた「IT化」支援
2. 地域資源等を活用した地域活性化の推進
    - (1) 伊予市観光PR・物産商談会
    - (2) 独身者交流支援事業
  3. 伊予市との連携
  4. 建議・要望活動の展開
  5. 組織・財政・運営基盤の強化
  6. 関係団体の指導育成及び社会奉仕団体活動への支援



## 令和2年度収支予算 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

総括表 (単位:千円)		一般会計 (単位:千円)				中小企業相談所特別会計 (単位:千円)			
会計別	予算額	収入の部		支出の部		収入の部		支出の部	
		科目	予算額	科目	予算額	科目	予算額	科目	予算額
一般会計	50,028	会費	16,656	事業費	13,420	補助金	26,391	事業費	2,780
中小企業相談所特別会計	34,555	事業収入	9,607	管理費	23,862	事業収入	1,800	管理費	29,275
法定台帳関係費特別会計	451	交付金	12,311	積立金	500	雑収入	1	繰入金	2,500
共済事業特別会計	11,517	雑収入	555	繰入金	8,563	繰入金	6,363		
退職給与資金特別会計	56,786	繰入金	5,175	予備費	3,683				
会館特別会計	25,962	繰越金	5,724						
議員研修積立金特別会計	1,219								
労働保険事務組合報奨金特別会計	1,750								
特定退職金共済事業特別会計	23,617								
合計	205,885	合計	50,028	合計	50,028	合計	34,555	合計	34,555

## 新会員の紹介（敬称略） 第4回常議員会承認事業所

新しく会員としてご入会いただきありがとうございます。お気軽に会議所をご利用下さい。

事業所名	代表者	業種	所在地
唐川びわ葉茶生産研究会	兼岡 功	びわ葉茶製造販売業	伊予市下唐川甲 296-1
福井土地家屋調査士事務所	福井 享	測量・図面作成業	伊予市双海町上灘甲 5362
インテリアベース	岡田 雄貴	建設業	伊予市上野 1443-7
三ツ星清掃	森山 真吾	清掃業	伊予市下吾川 231-1-302
凌心興業	西山 凌太	鳶業	松前町南黒田 752-1
	有本 英樹	建設業	伊予市森甲 304-7
やす工房	岩井 靖志	キャンプ用品製造業	伊予市下吾川 1760

新会員 ZOOM UP！ 新しく、ご入会された会員さんをご紹介します。

### 唐川びわ葉茶生産研究会

#### 会長 兼岡 功

当研究会は、特産品である「唐川びわ」を活用し地域の活性化を目的として、特別栽培の園より採取した葉から安全・安心なびわ葉茶を全国の皆様にお届けしています。

当会のびわ葉茶は無農薬栽培・ノンカフェインのお茶であり、他のお茶にはないワインレッドの色味が特徴です。ちょっとお洒落にワイングラスに入れたり、晩酌に焼酎をびわ葉茶で割ってみたり、色々な楽しみ方ができます。ぜひ、一度、召し上がってみてください！

■住所 伊予市下唐川甲296-1

■FAX 089-907-1919

■TEL 080-1515-7484

■HP <http://karakawa-biwahacha.com/>



### 三ツ星清掃

#### 代表 森山 真吾

2016年より清掃事業を開始しました。まだまだ鍛えている最中ですが、お客様からの御愛顧を賜り、心強い仲間にも支えられて4年目を迎えることができました。

店舗清掃をはじめ、施設、新築、賃貸、一般のご家庭まで各種メンテナンスを幅広くお応えできます。更に環境づくりに専門性を持たせる為、ビル管理士の資格も取得しております。

今後は、公私ともに生きがいを感じられる職場づくり、頼りがいのある組織づくりに精進してまいります。

よろしく願い致します。

■住所 伊予市下吾川231-1-302

■FAX 089-994-6199

■TEL 089-994-6303

■HP 【愛媛県 三ツ星清掃】検索



## 新型コロナウイルスへ感染症の影響に伴う雇用調整助成金の特例について

### 【(厚生労働省からのお知らせ)】

雇用調整助成金とは、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い、労働者の雇用の維持を図った場合に、休業手当、賃金等の一部を助成するものです。

厚生労働省は、今般の新型コロナウイルス感染症により影響を踏まえ、雇用調整助成金の特例措置を設けています。概要は以下の通りです。

#### ○受給額

受給額は、休業を実施した場合、事業主が支払った休業手当負担額、教育訓練を実施した場合、賃金負担額の相当額に次の(1)の助成率を乗じた額です。ただし教育訓練を行った場合は、これに(2)の額が加算されます。(ただし受給額の計算に当たっては、1人1日あたり8,330円を上限とするなど、いくつかの基準があります。)

休業・教育訓練の場合、その初日から1年の間に最大100日分、3年の間に最大150日分受給できます。出向の場合は最長1年の出向期間中受給できます。

(1)休業を実施した場合の休業手当または教育訓練を実施した場合の賃金相当額、出向を行った場合の出向元事業主の負担額に対する助成(率) ※対象労働者1人あたり8,330円が上限です。

・中小企業:2/3 ・大企業 :1/2 (令和2年3月1日現在)

(2)教育訓練を実施したときの加算(額)

・一人1日あたり:1,200円

<お問合せ先>

愛媛労働局職業安定部

助成金センター(TEL:089-987-6370)

## 労働保険の年度更新は お早目に！！

年度更新期間

6月1日(月)～7月10日(金)

今年度も労働保険の年度更新手続きの時期がやってきました。

労働保険に加入されている事業主の方々は、平成30年度に申告納付した概算保険料の確定精算と、平成31年度の概算保険料の申告・納付手続き及び一般拠出金の申告・納付手続きを期間中に行わなければなりません。この手続きを、「6月1日から7月10日までの間」に行っていただくことになっております。年度更新の時期が社会保険の算定基礎届の提出時期と重なりますので、手続きの準備はお早めをお願いします。

※ご不明な点がございましたら、愛媛労働局・松山労働基準監督署・ハローワーク松山にお問い合わせください。

なお、当商工会議所(労働保険事務組合)へ事務委託されている事業主におかれましては、後日送付いたします年度更新に関する「算定基礎賃金等の報告」等の書類を提出期限(封筒表に記載)までに必ず当商工会議所までご提出下さい。

※提出期限は厳守して下さい

## 労働保険事務組合を ご活用下さい！！

労働保険(労災保険・雇用保険)への加入手続きや保険料の納付手続き、雇用保険の被保険者に関する手続きなど、労働保険事務の処理は専門の担当者をおくことのできない中小企業の事業主にとっては事務の大きな負担となっているのではないのでしょうか。

「労働保険事務組合」とは、このような事業主の事務の負担を軽減するために、中小企業の事業主を構成員とする商工会議所等の団体が、事業主に代わって労働保険の事務処理をする制度です。

伊予商工会議所では、厚生労働省の認可を受けて、この「労働保険事務組合」となっておりますので、特に労働保険に未加入の事業主におかれましては、事務委託されることをお勧め致します。



お問い合わせ  
労働保険事務組合

伊予商工会議所 宇都宮・泉 まで  
Tel 982-0334

## 労働保険年度更新 申告書受付会のご案内

愛媛労働局では、この年度更新手続きを円滑に行うために、伊予商工会議所において「年度更新申告書受付会」を開催致します。ぜひご利用下さい。

### ◆年度更新申告書受付会

6月16日(火)午前10時～午後2時

伊予商工会議所 3階 大会議室

### ■お問い合わせ

愛媛労働局 労働保険徴収室

Tel 935-5202

## 雇用保険料率の変更はありません

64歳からの保険料免除が廃止されます

事業の種類	雇用保険料率	事業主負担率	被保険者負担率
一般の事業	9/1000	6/1000	3/1000
農林水産 清酒製造の 事業	11/1000	7/1000	4/1000
建設の事業	12/1000	8/1000	4/1000

※これまで4月1日時点で満64歳以上の労働者については、雇用保険料が免除されていましたが、令和2年4月以降は免除制度が廃止されました。該当の方から保険料の徴収を行って下さい。

## 小規模事業者持続化補助金のご案内

この補助金は、小規模事業者が、商工会議所とともに作成する「経営計画」に基づいて実施する販路拡大などの積極的な取り組みに対して、上限50万円(一定の要件を満たす場合100万円が上限)の補助金が出るものです。我が国経済の基盤を支える小規模事業者の活力を維持することを目指した本補助金をぜひご活用ください。

★補助率:補助対象経費の2/3以内(上限50万円)

### 【対象となる取り組み事例】

#### ○広告宣伝

- 新たな顧客層の取り込みを狙い、チラシを作成・配布する。
- 新規事業に取り組むに当たり自社のホームページのリニューアル。

#### ○集客力を高めるための店舗改装

- 幅広い年齢層の集客を図るための店舗のユニバーサルデザイン化を図る。
- 飲食店が和式トイレを洋式トイレに改装したり、座敷を掘りごたつにするなどにより、幅広い年齢層の集客を図る。
- パン屋が衛生面を強化するため、陳列している商品の上にカバーを付け、商品がほこりなどにふれない工夫を図る。

#### ○商談会・展示会への出展

- 新たな販路を求め、国内の展示会へ出店する。

#### ○商品パッケージや包装紙・ラッピングの変更

- 新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新する。

#### ○業務効率化・生産性向上への取り組み

- 新たにPOSレジソフトウェアを購入し、売り上げ管理業務を効率化する。
- 業務改善の専門家からの指導、助言による長時間労働の削減。

※販路拡大とあわせて行う場合に補助対象となります。



※申請には経営計画書が必要です。詳細は下記までお問い合わせください！

(TEL:089-982-0334)

### 年会費の、口座振替は6月30日です

令和2年度商工会議所会費の納付をお願いする時期となりました。会員事業所の皆様には、5月中旬に「口座振替」のお知らせを送付させていただきます。

令和2年度の会費は6月30日(火)にご指定の預金口座から引き落とさせていただきます。

また、口座振替の手続きをすまされていない会員事業所の皆様には、職員がお伺い致しますのでよろしくお願い申し上げます。

※「口座振替」の申し込みは、当所総務課までご連絡下さい。(TEL:089-982-0334)

### 自転車保険加入の義務化(愛媛県)

自転車歩行者に衝突して重大なけがを負わせる事故が全国的に増えていることを受け、努力義務になっていた自転車利用者の保険への加入について、本年4月から愛媛県内で自転車に乗る人の保険加入が義務化されました。

愛媛県内の事業者は自転車で通勤する従業員の自転車保険加入の有無を確認し、確認できない場合は加入に関する情報を提供するように努めてください。

<お問合せ先>

県民環境部消防防災安全課(TEL:089-912-2321)

### 令和2年度自動車税(種別割)の納期限は6月1日です！

#### — 事業主の皆様へ —

従業員の方々の自動車税の納付はお済みですか？

◇納期限を過ぎると、地方税法に基づき差押えを行うこととなります。

◇給与の差押えを行う場合には、事業主の皆様方のご協力をお願いすることとなります。

◇クレジットカード納付やスマートフォン決済「PayB」、「PayPay」及び「LINE Pay」による納付が便利です。

※口座振替による納付手続きをされている方は、ご利用できません。



従業員の方へ納期内納付の呼びかけをお願いします！

<お問合せ先>

●納税通知が届かないなどのお問合せ  
中予地方局課税課(TEL:089-909-8754)

●滞納処分・納税相談についてのお問合せ  
中予地方局納税室(TEL:089-909-8753)

## 青年部 活動通信

交流会・例会・全国大会・卒業旅行



### 多度津YEGとの交流会に参加

令和2年1月18日(土)、丸亀スターボウル他において開催された多度津YEGとの交流会に参加し、ボウリングと懇親会にて交流を深めてきました。

多度津YEGとは姉妹YEGとして平成25年から交流を図っていますが、多くの先輩方が卒業していく中、新たなメンバーによって変わりなく続けていけているこの交流を今後も大事にしていきたいです。



### 第4回例会を開催

令和2年2月14日(金)、伊予商工会議所において第4回例会を開催しました。

自己研鑽の為に勉強例会として、BRING ON合同会社の田淵寿広氏を講師にお迎えし、「人事課題、答えは既に自社にあり」と題して人づくり・組織づくりについてご講演頂きました。講演を聞いた後にグループディスカッションを行い、インプット・アウトプットの両方を学ぶ実りのある例会となりました。



### 全国大会に参加、卒業旅行を実施

令和2年2月21日(金)～22日(土)の2日間、日本商工会議所青年部第39回全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会が盛大に開催され、全国各地から青年部メンバーが沼津の地に集結致しました(登録人数7,697名)。

大会は、分科会から始まり、会員総会・大懇親会、翌日に記念式典・記念講演・記念事業(卒業式)が行われ、全国のメンバーとの交流と研鑽が図られました。

そして全国大会が終わった足で、横浜・東京に卒業旅行に行ってきました。

新型コロナウイルスの影響もあり、出発間際でキャンセルになった卒業生やメンバーもいたり、少ない中ではありましたが、参加できたことを嬉しく思います。



### 【Facebookでも情報発信中】

日々の青年部活動状況をFacebookでも公開しています。詳しくは「Facebook 伊予商工会議所青年部」で検索！

## 女性会 活動だより

講演会の開催・新年会の開催ほか



### 商工会議所との共催で講演会を開催

令和2年2月4日(火)、19時から、「思いやり習慣を見直して気持ち良い関係を築くために」というテーマで、オフィス・カラー代表の水谷紀子さんを講師にお迎えし、セミナーを開催しました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

水谷さんは、今治市のご出身です。以前に聴講された山崎直前会長から要望があり、お招きしました。近年、社会問題となっている「コンプライアンスとマナー」「ハラスメント」について学びました。現在、さまざまな「ハラスメント」が日々増えています。ハラスメントを防ぐためには、日頃からしっかりとコミュニケーションを取ることが大切です。丁寧な言葉で話すことや、やわらかな言い方を意識して身に付けましょう。



また、新型コロナウイルスに関連する「コロナハラスメント」という言葉も出てきました。

今こそ「思いやりを大切に！」

### 新入会員歓迎会&新年会を開催

令和2年1月16日(木)ミュゼ難屋で、今年新しく入会してくださった2名の会員さんの歓迎会を兼ねて、新年会を開催しました。彩濱館さんのお料理をみんなで美味しくいただきながら親睦を深めました。



### 中予ブロック研修会に参加

令和2年1月22日(水)ホテルマイステルズ松山で開催された、県連主催の中予ブロック研修会に、宮内会長以下4名で参加しました。

テーマは「業務効率を上げる整理整頓術」で、講師はトノウエトノウ代表の大谷尚子さんでした。

日常生活での整理整頓の仕方や、片付けの方法について、身近な事例を交えながら学びました。

終了後は、松山女性会さんの新年会に参加させていただきました。美味しい食事と楽しい時間を過ごしました。

### 【会員募集中!】

女性会に入会して、他の女性会員の皆さんと楽しく交流しませんか? <<facebookでも情報発信中! >>

